



5/30

山本町の池の向・山本西自治会の有志で作る「すがおボランティアグループ」の皆さんが、「特別養護老人ホームふたな荘」周辺の道にかななの株を植えました。株は会員が育てたもので、3種類のかななが約100メートルの道に植えられました。

かななは8月ころにはきれいな花を咲かせ、道行く人々やふたな荘のお年寄りの皆さんの目を楽しませてくれることでしょう。



5/21

仁尾町の平石幼稚園でファミリー参観が行われ、親子木工教室が開かれました。仁尾町建設組合の協力で毎年行っているもので、お父さんに参加を呼びかけ、「踏み台」や「こま」を作りました。かなづちを手に作品を組み立てていくお父さんが、子どもたちの目にはとても格好良く映ったことでしょう。



5/24

詫間町積のフラワーパーク浦島で花摘みイベントが行われ、町内の幼稚園・保育所の園児と先生、約150名が花摘みを楽しみました。澄んだ青空の下に広がる、マーガレットやポピーなどの色とりどりの花畑の中を元氣いっぱい動き回り、思い思いに花を摘み取りました。



6/4

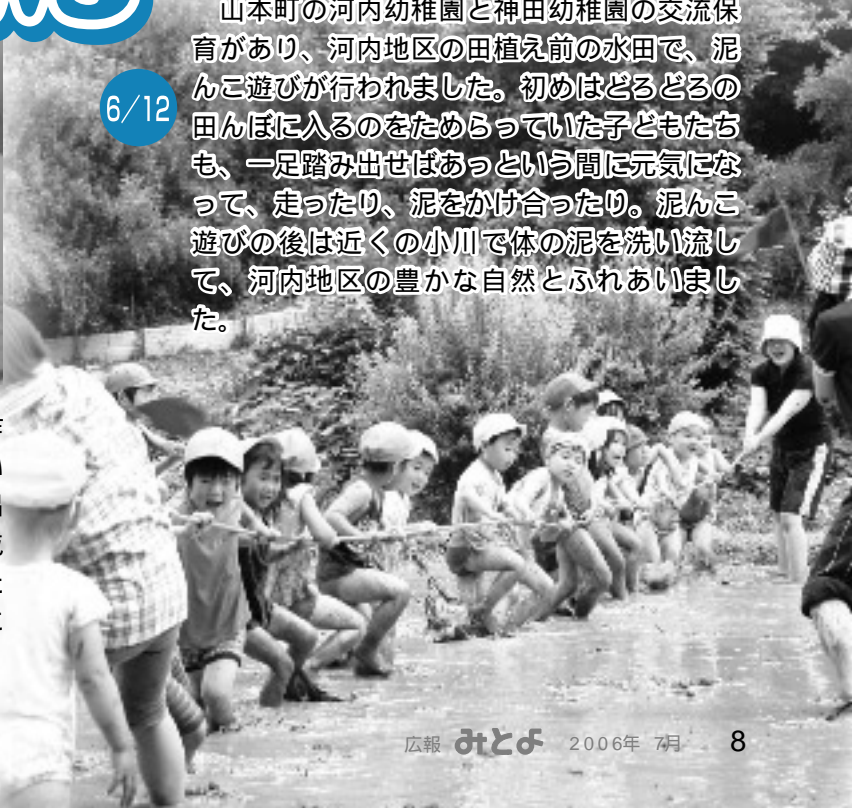
財田町の荒戸地区で、伝統行事「鉾八幡宮献穀田お田植祭」が行われました。宮司・御来賓・頭家・年番役員の御手植えの後、早乙女による田植えがありました。地元の方など大勢が見守る中、地元の荒戸獅子舞が奉納され花を添えました。

みとよHOT ほっとNEWS



5/30

豊中地域子育て支援センターで、手作り絵本を作りました。『生まれてきてくれてありがとう』という題で、わが子が誕生した時の喜びや感激を思い出しながら作った世界で一つだけの絵本。子どもの成長を願いながらお母さんの愛情がいっぱい詰まった手作りの絵本は、きっと子どもたちの一生の宝物になることでしょう。



6/12

山本町の河内幼稚園と神田幼稚園の交流保育があり、河内地区の田植え前の水田で、泥んこ遊びが行われました。初めはどろどろの田んぼに入るのをためらっていた子どもたちも、一足踏み出せばあっという間に元氣になって、走ったり、泥をかけ合ったり。泥んこ遊びの後は近くの小川で体の泥を洗い流して、河内地区の豊かな自然とふれあいました。



6/10

仁尾町商工会女性部では、毎年6月10日『商工会の日』に清掃奉仕活動を行っています。今年も蔦島へ来るお客様をお迎えするために蔦島渡船場前やつたじま公園をきれいにしました。今年の夏は、ぜひ蔦島にも遊びに来てください。

6/11

香川用水水口祭が財田町の香川用水記念公園で開催されました。一年の配水の安全と豊潤を祈願する神事が行われ、知事や市長が水路にお神酒を注ぐと、噴水が勢いよく吹き上がり、見物の人たちから歓声が沸き起こりました。地元の財田蹴踊りや長野獅子舞なども奉納され、三豊の本格的田植えシーズンがにぎやかに幕を開けました。



6/7

三野町の三野津中学校で第57回三豊地区中学校「社会を明るくする運動」弁論大会が開催されました。市内の8中学校の代表者が、体験を通して学んだ思いやりや命の大切さ、明るい社会を作るためにほんの少しの勇気を持つなど、自分たちの考えを力強く発表しました。



6/12

上高瀬小学校の5・6年生が、古代米ともち米の田植えを体験しました。5月23日に小学校で種もみをまいた苗がきれいに育ち、昔ながらの定規を使って丁寧に植えていきました。秋の収穫が楽しみです。

6/9

山本町の河内小学校の児童が、観音寺市立伊吹小学校の児童を招き、小学校近くの実習田「こめこめ広場」で、空中田植えを体験しました。「大きくなーれ」と声をかけながら苗を空高く投げ上げました。10月末には、黄金色に実った稲を両校児童と一緒に収穫する予定です。



6/4

豊中町保健センターで歯の健康フェスタが開催されました。今回は乳幼児・小学校低学年児を対象に、フッ素塗布や歯磨き指導、歯の健康相談などが行われました。1000人を超える参加があり、会場は大にぎわいでした。